AgenticGIS：PLATEAU×生成AIの可能性

Loci AI

地理情報処理とデータサイエンス技術に強みを持つ、AIスタートアップです

会社名	株式会社Loci AI
代表者	代表取締役　河内大輝
拠点	東京都新宿区
事業内容	●地理情報に関するソフトウェア開発 ●AIを活用したソフトウェア開発 ●地理情報データを活用したサービス開発

Mission

**AIの力で
土地固有の価値(Genius Loci)を
未来へ継承する**

© 2025 Loci AI, Inc.

Loci AI

都市とAI両方に強みを持つをメンバーがPLATEAUをきっかけに結集

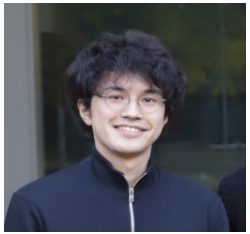
CEO

Hiroki Kawauchi

東京大学大学院 社会基盤学専攻 修士課程修了。
都市/土木分野におけるセンシング技術や、
地理情報処理等について研究。工学部長賞、
写真測量学会論文賞等受賞し国際論文誌採択。
複数社でAIエンジニア、創業期CTO等を経験し、
現在。

Taiki Suzuki

東京大学大学院 社会基盤学専攻 修士課程修了。
交通計画の最適化、深層学習による道路地図更新手法に関する研究も実施。
研究開発機関にてソリューション研究開発に従事。



So Fumiyama

東京大学大学院 社会基盤学専攻 修士課程修了。
道路交通状態の推定、衛星画像解析手法に関する研究も実施。
研究開発機関にてソリューション研究開発に従事。

Soma Okuda

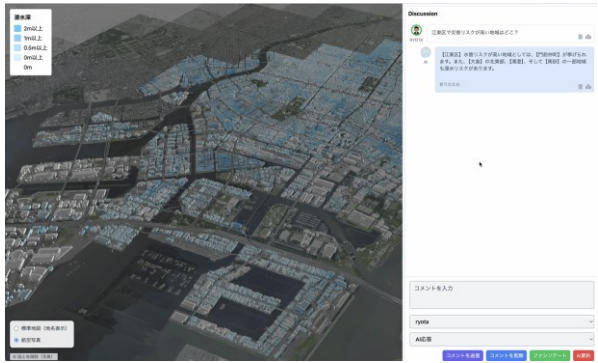
明石高専から東京大学大学院まで社会基盤学を専攻。
表情やSNS上での感情表現と社会環境の関係を研究。
コンサルティングファームにてサステナ案件に従事。
スタートアップにて代表/アプリ開発責任者を担当。

© 2025 Loci AI, Inc.

Loci AI

AIを活用した自社プロダクトを開発しサービスを展開

AgenticGIS (AGIS)



LLM/AIエージェントを活用したGISシステム

- QGIS等の既存地理情報分析ツールは、専門知識が必要
- 専門知識のないユーザーでも、自然言語でGIS操作が可能
- AIによる自動処理により、処理の効率化・高度化

活用技術：3D WebGIS, LLM・AIエージェント 等

受賞実績

- Plateau Hackathon 2024：グランプリ
- AI Hackathon with Google Cloud 2024：入賞
- イチBizアワード 2024：アイデア部門入選
- Plateau Award 2024：データ活用賞

Plateau Hackathon, Award

国土交通省が主催する3D都市モデルの開発コンテスト

イチBizアワード

内閣官房が主催する地理空間情報に関するビジネスコンテスト

© 2025 Loci AI, Inc.

Loci AI

言葉で指示するだけで、誰でも簡単に地理情報を分析可能

AgenticGIS (AGIS)

データ取得・投入

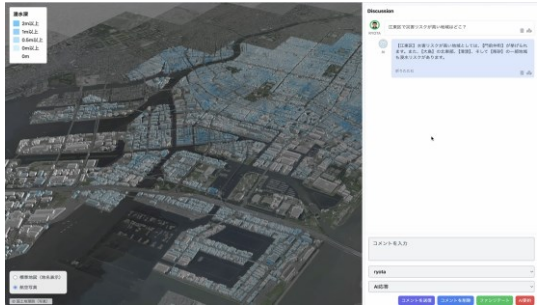
公開/自社の
地理データをアップロード

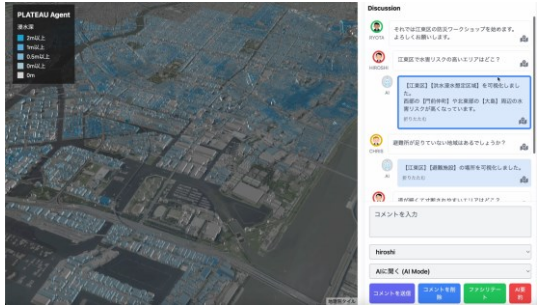
データ加工・分析・可視化

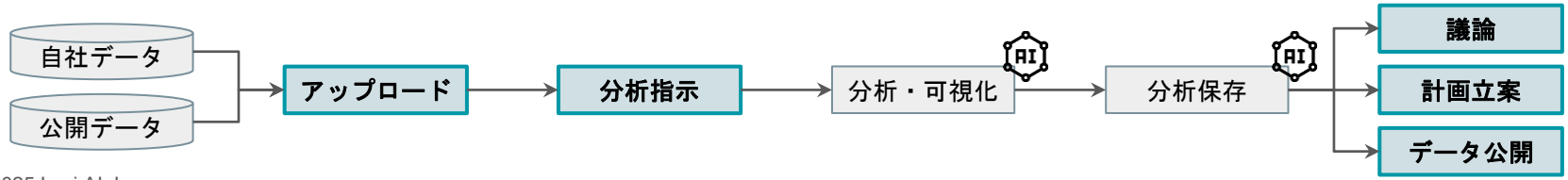
見たいものを言葉で聞く
だけで分析・可視化

データ活用

分析結果を業務に活用





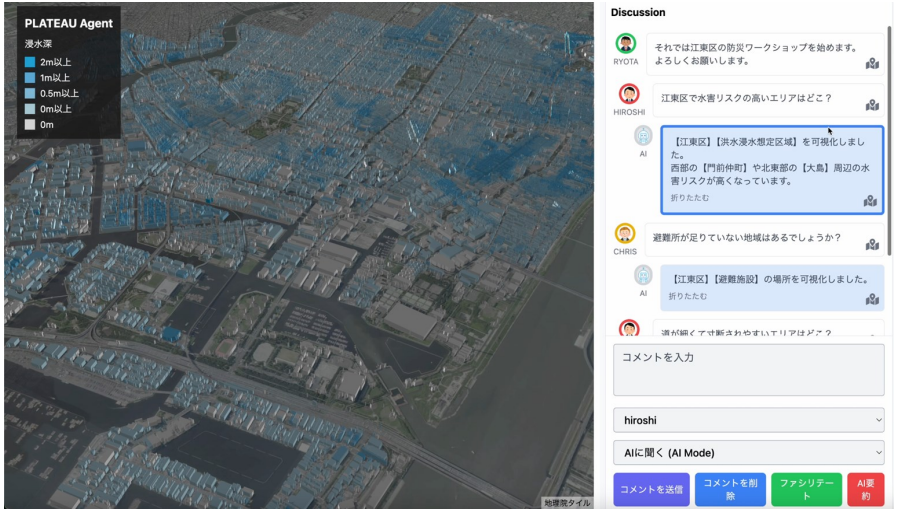


© 2025 Loci AI, Inc.

Loci AI

AIで「まちづくりの民主化」を実現するプロダクト

AGIS for Discussion



地理情報を用いた議論をAIがサポートするアプリ

- ユーザーの意見や疑問に、AIが地理情報を分析して回答
- 複数ユーザーで共同して作業可能
- 新たな観点の提示や、意見の集約をAIが実行

PLATEAU Award 2024：データ活用賞

活用例：まちづくりワークショップ、研修など

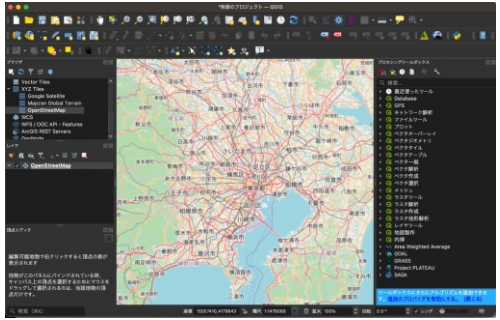
© 2025 Loci AI, Inc.

Loci AI

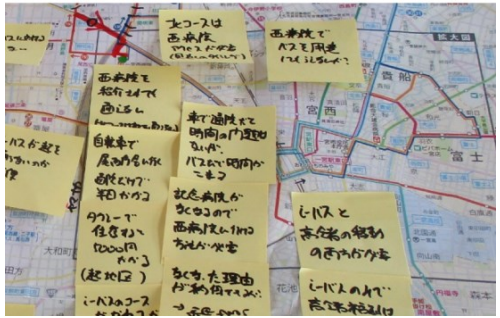
AGIS for Discussion

地理情報を用いた議論（ワークショップなど）の現場では…

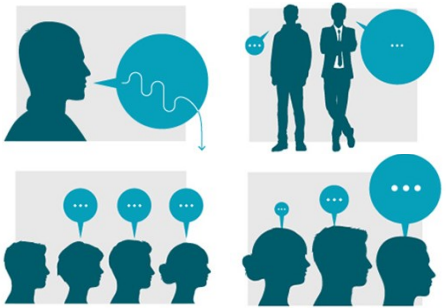
01
【分析】
手間/知識がないと難しい



02
【意見】
場所に紐づけ整理できない



03
【意思決定】
観点が偏る/発散しすぎる



▶課題：限られた分析・意見・観点に閉じた議論

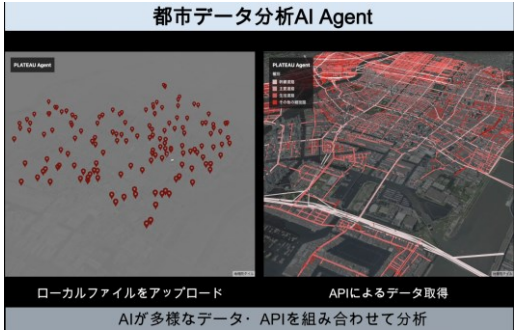
© 2025 Loci AI, Co.

Loci AI

誰もが地理情報を「議論」にフル活用できるアプリ

01

【分析】
誰でも多様なデータ/分析

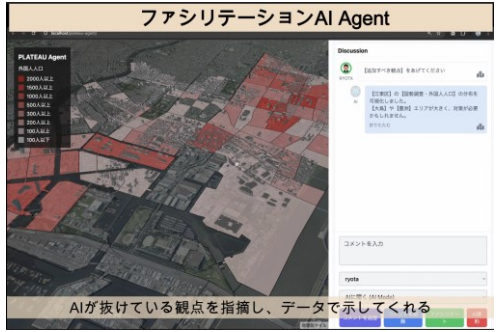


02

【意見】
膨大な意見/分析を紐づけ

03

【ファシリテーション】
多様な観点/意見の集約



© 2025 Loci AI, Inc.

Loci AI

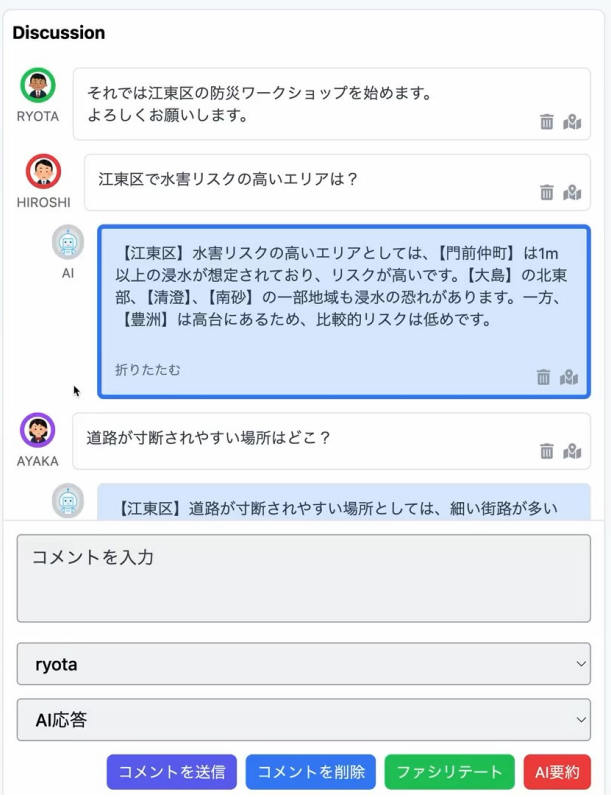
①都市データ分析AI Agent

データの選択・分析・可視化をAIが自動で実行

© 2025 Loci AI, I

Loci AI

②分析/議論一体型App

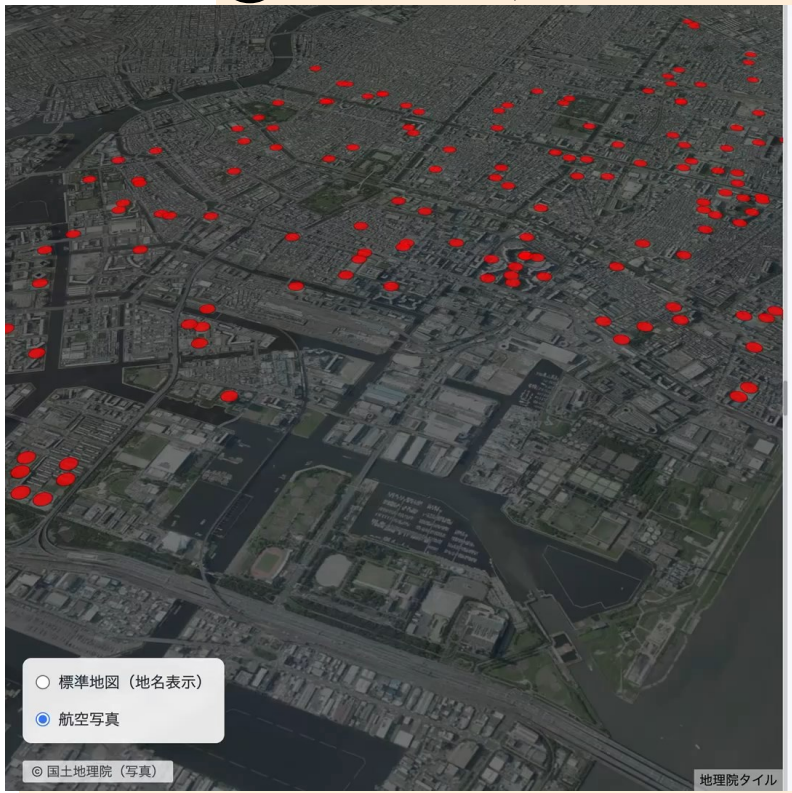


1clickで意見に紐づいた分析・場所を見返せる

© 2025 Loci AI,

Loci AI

③ファシリテーションAI Agent



AIが抜けている観点を指摘・意見集約を行う

© 2025 Loci AI, Inc

Loci AI

AgenticGIS Use Cases

	都市計画情報等の問い合わせ	公開型GIS	研修・ワークショップ
現状	年数万件対応する自治体も GISを使えるのは専門職員のみ	PDFや地図のみでの公開	GISの研修が10-20時間必要
理想	必要な場合のみ職員が対応・ 非専門職員でも対応可能 ご指定箇所の計画図面はこちらです	各人が知りたい情報に、知りたいタイミングでアクセス 大雨のときにあなたが使える避難所は…	GIS自体の研修なしで、データの示唆を用いた研修・議論に集中 データによると地域の特徴は…

© 2025 Loci AI, Inc.

Loci AI

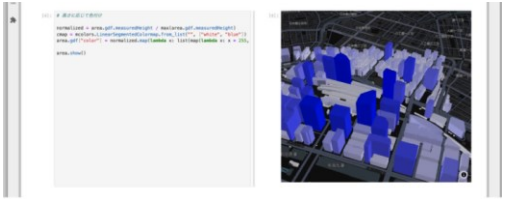
PLATEAU × 生成AIの可能性

データ PLATEAU by MLIT

構造化され様々なプロパティを
持つ3次元地理データ

ツール PlateauKit

様々な方法で分析が可能な
コードベースのツール



PlateauKit + PlateauLab

都市空間プログラミングのための
Python ライブラリとコーディング環境

▶生成AI・AIエージェント技術との親和性 大

© 2025 Loci AI, Inc.

Loci AI

ご質問やご相談をいつでも承ります

Webサイト：https://www.lociai.jp/

email：lociai.tokyo@gmail.com

お気軽にご連絡ください！

© 2025 Loci AI, Inc.

Appendix

© 2025 Loci AI, Inc.

Use Cases① 都市計画情報等の問い合わせ

© 2025 Loci AI, Inc.

Use Cases② 公開型GIS

© 2025 Loci AI, Inc.

Use Cases③ 研修・ワークショップ

© 2025 Loci AI, Inc.

Agentic GIS for Discussion

製品紹介

Loci AI

データ/分析 ＝ 議論/意思決定のエビデンス

地理情報データ

分析結果

都市のさまざまな

議論/意思決定

十分に活用できていない

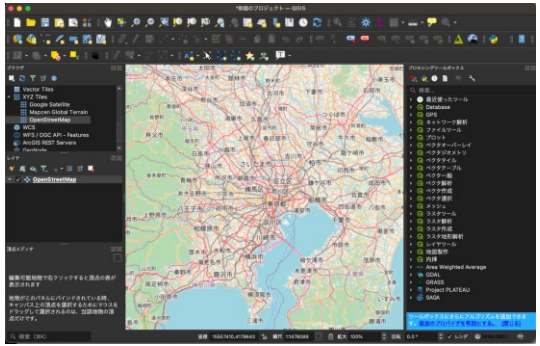
© 2025 Loci AI, Inc.

Loci AI

地理情報データ・分析を活用するハードル

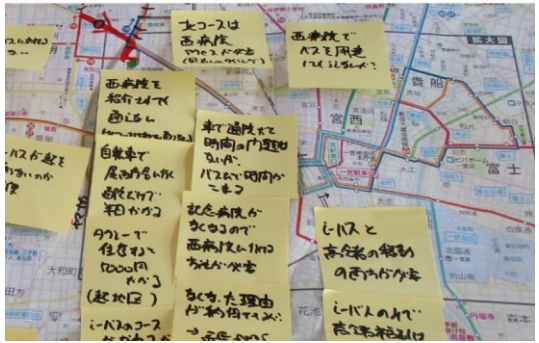
01

【分析】
手間/知識がないと難しい



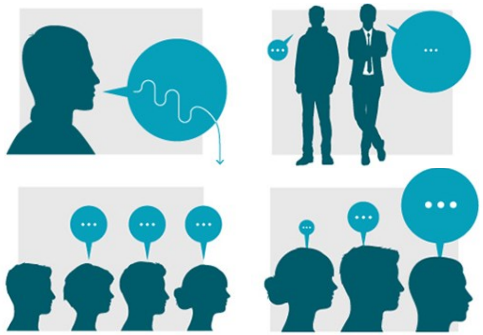
02

【意見】
場所に紐づけ整理できない



03

【意思決定】
観点が偏る/発散しすぎる



▶▶ 限られた分析・意見・観点での利用

© 2025 Loci AI, Inc.

Loci AI

①都市データ分析AI Agent

Discussion

RYOTA
それでは江東区の防災ワークショップを始めます。
よろしくお願いします。

HIROSHI
江東区で水害リスクの高いエリアはどこ？

AI
【江東区】【洪水浸水想定区域】を可視化しました。
西部の【門前仲町】や北東部の【大島】周辺の水害リスクが高くなっています。
折りたたむ

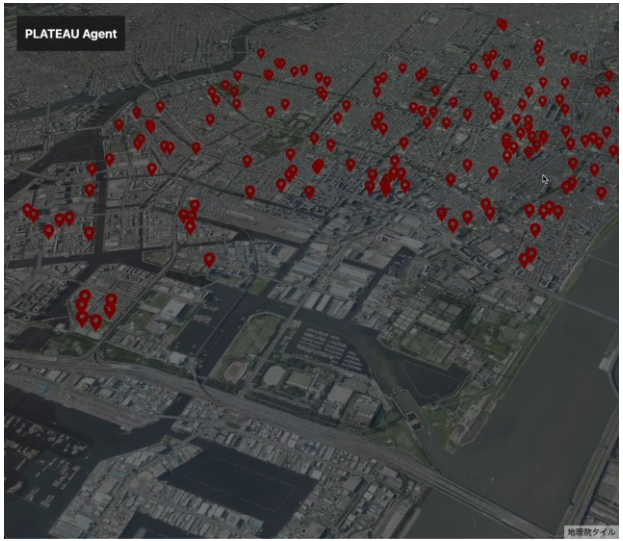
データの選択・分析・可視化をAIが自動で実行

Loci AI

①都市データ分析AI Agent

CHRIS

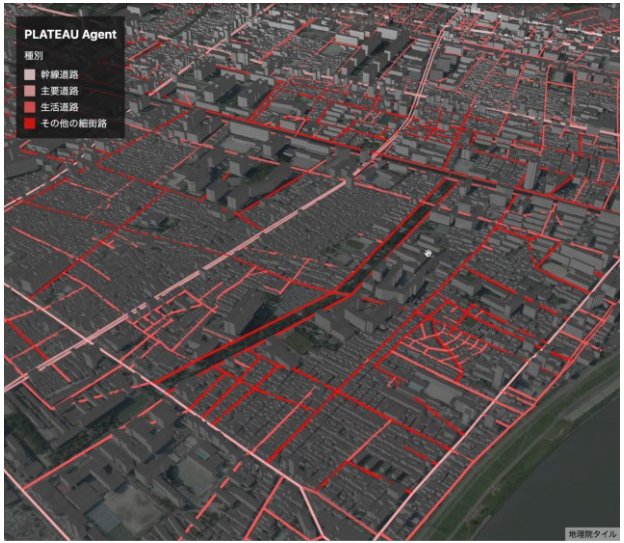
避難所が足りていない地域はあるでしょうか？



ローカルファイルをアップロード

HIROSHI

道が細くて寸断されやすいエリアはどこ？



APIによるデータ取得

AIが多様なデータ・APIを組み合わせて分析

© 2025 Loci AI, Inc.

Loci AI

②分析/議論一体型App

1clickで意見に紐づいた分析・場所を見返せる

Loci AI

③ファシリテーションAI Agent

RYOTA

【追加すべき観点】をあげてください

AI

【災害】では「災害弱者」の救援について考えることが重要です。
特に江東区は【外国人】の人口が多いエリアがあるとされるため、その分布を可視化してみましょう

折りたたむ

AI

【江東区】の【国勢調査・外国人人口】の分布を可視化しました。
【大島】や【豊洲】エリアが大きく、対策が必要かもしれません。

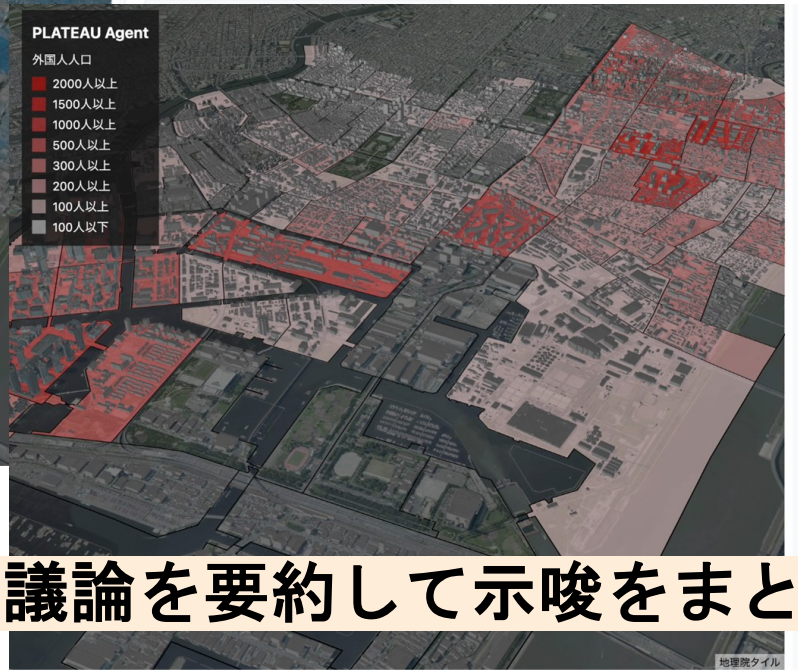
折りたたむ

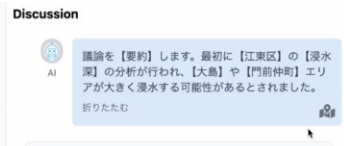
AIが抜けている観点を指摘し、データで示してくれる

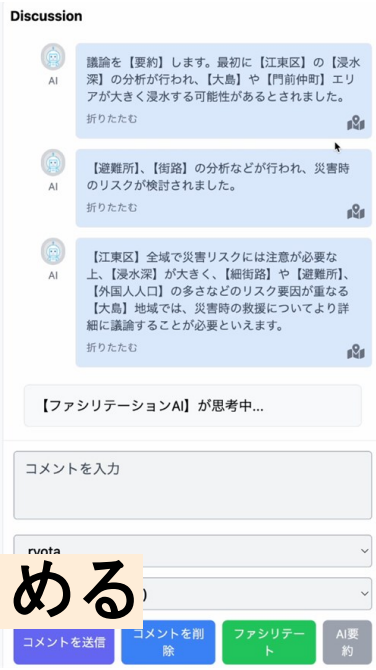
© 2025 Loci AI, Co.

Loci AI

③ファシリテーションAI Agent







AIが分析・議論を要約して示唆をまとめる

© 2025 Loci AI, Inc.